

第7回 FLECフォーラムプレセッション
「なぜ子ども家庭センターが必要か」

みる・きく・つなぐ・よりそう



福島県喜多方市保健福祉部社会福祉課
地域包括ケア推進室子ども家庭総合支援班
主任技査 若林章都

喜多方市について



総面積：554.63km²

東西：約59km

南北：約50km

市の区域

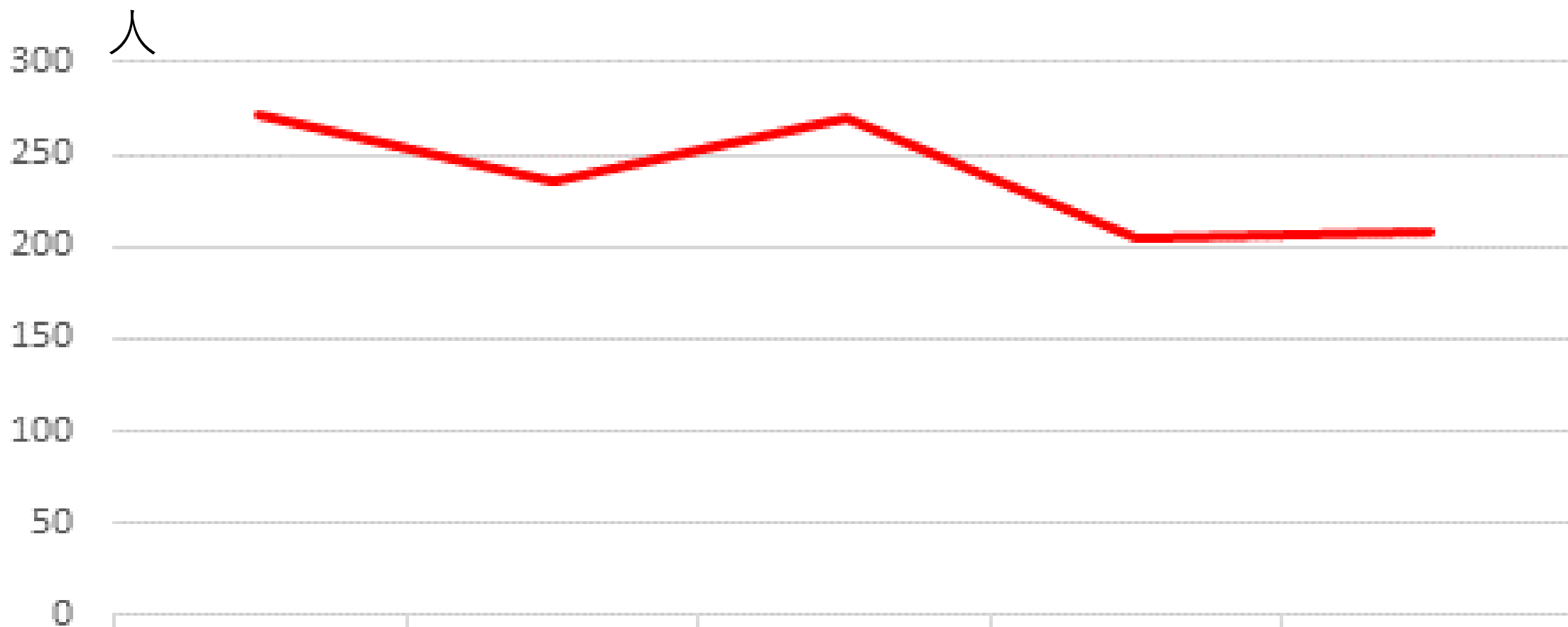


平成18年1市2町2村の5市町村が合併により現在の喜多方市になりました。

- 総人口 : 42,474人
- 世帯数 : 16,109世帯
(一世帯当たりの世帯人員: 2.6人)
- 人口動向
 - 年少人口(15歳未満) 10.6%
 - 生産年齢人口(15~64歳) 51.0%
 - 老年人口(65歳以上) 38.4%

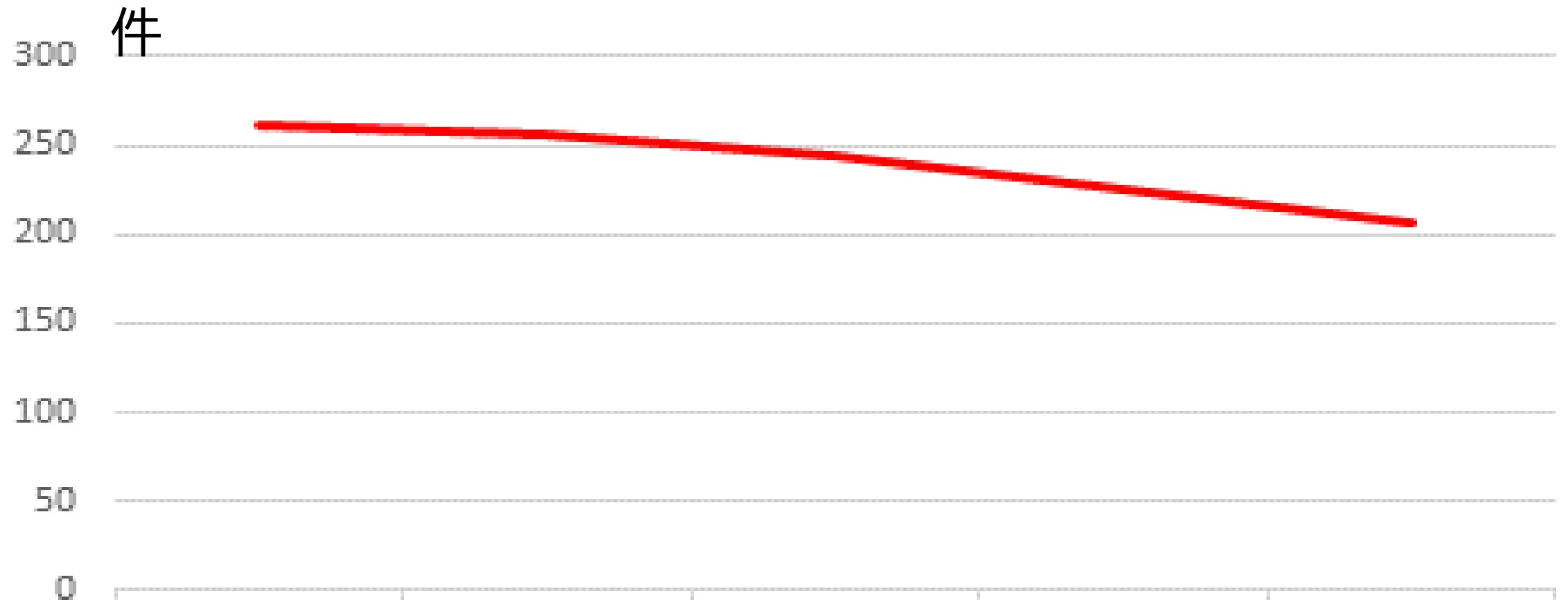
一目でわかる福島県の指標2024より

出生数の推移



	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
人数	271	236	270	205	208

母子健康手帳交付数の推移



	R 1 年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
人数	261	256	244	225	206

妊産婦の相談支援状況

	母子健康 手帳 交付数	手帳交付時 ハイリスク 者数（転入 者含む）	妊婦連絡票	ハイリスク連絡票				
				妊婦		産婦		
				医療機関から 市への連絡票 数	市から医療機 関への連絡票 数	医療機関から 市への連絡票 数	市から医療機 関への連絡票 数	(再)エジンバ ラ9点以上
R3	244	96	24	6	9	41	2	13
R4	225	179	23	10	7	23	4	12
R5	206	191	23	8	11	31	3	27

社会福祉課統計より

おらがまちのこども家庭センター

福祉総合相談窓口について

令和3年4月から社会福祉課内に世代ごとに異なる支援制度についてトータルコーディネートを行う窓口を設置。

◎妊娠・出産・子育て等に関する不安や心配なこと

◎子ども・子育てに関すること

（虐待、いじめ、不登校、言葉や発達の遅れなど）

◎女性の自立支援に関すること

○高齢者に関すること

（認知症、一人暮らしの高齢者等に関する不安や心配なこと）

○生活困窮者に関すること

○障がいに関すること

ワンストップサービス



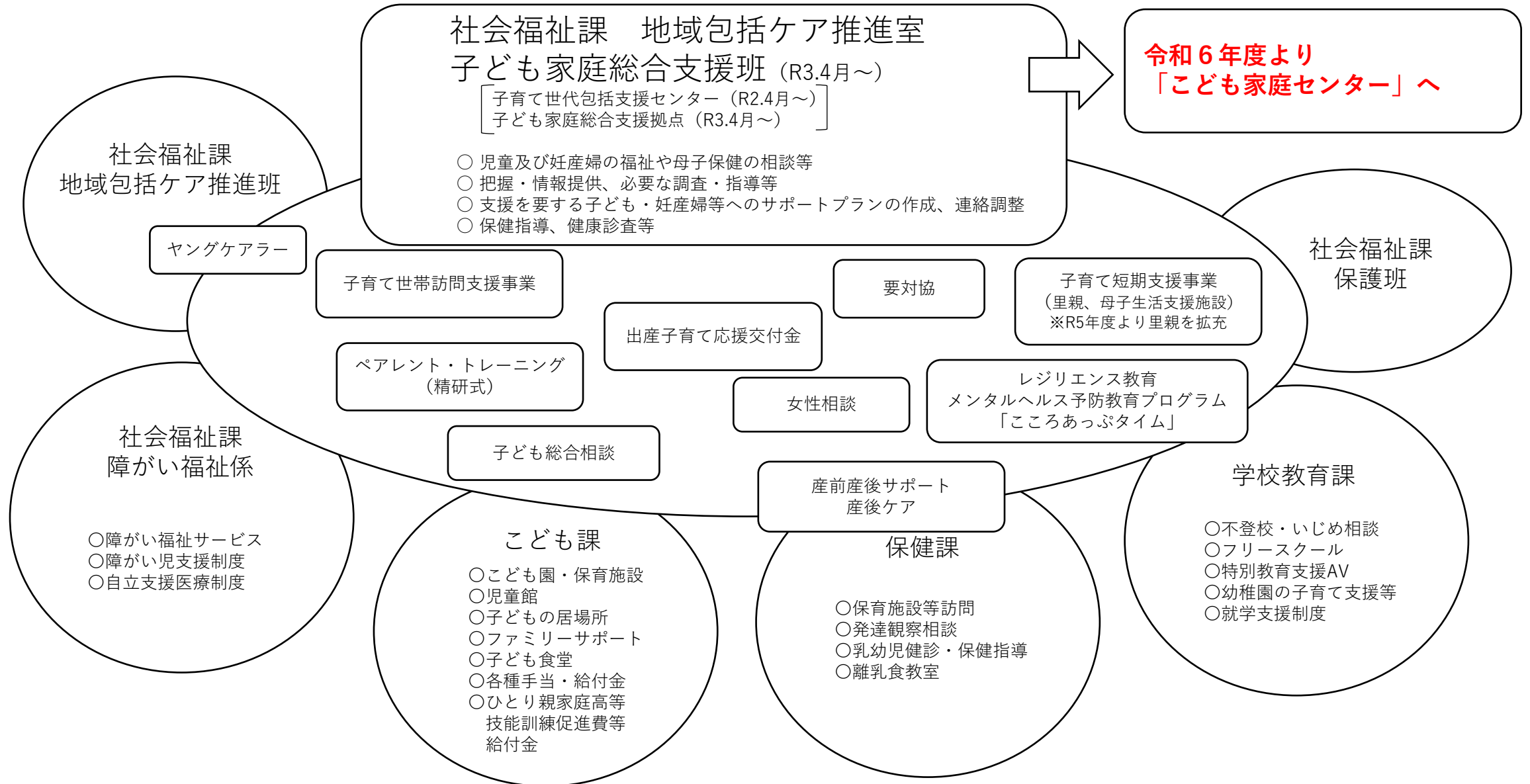
何かあっても、

何もなくても

「とりあえず、こども家庭センターに」



喜多方市の児童福祉領域における支援体制と資源



子ども家庭総合支援班 で行っていること

(こども家庭センター)

ペアレント・トレーニング

こどもへのかかわり方に悩んでおられる保護者に向けた親子関係の悪循環を変えていくプログラムです。

喜多方市では全6回の「短縮版・精研式ペアレント・トレーニング」を年に数回予定しています。

子育て短期支援事業

保護者をサポートするお子さんの一時預かりサービスです。

以下により必要な場合はお問い合わせください。

- ◆保護者の方の疾病・育児疲れ
- ◆出産・看護・事故・災害
- ◆冠婚葬祭・出張等

こども総合相談窓口

相談内容 *妊娠・出産について *0～18歳未満のお子さんについて

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| ◆妊娠・出産について | ○初めてでわからないことだらけ | ○不安 |
| ◆こどもの発達 | ○園や学校での姿が気になる | ○発達について心配 |
| ◆こどもへのかかわり | ○こんな時どうするの？ | ○かかわり方に悩んでいる |
| ◆育児疲れ | ○イライラしてしまう | ○話を聞いてほしい |
| ◆これってしつけ？ | ○手を挙げてしまう | ○怒鳴ってしまう |

喜多方市のこどもたちが、心身ともに健やかに育つことを願い、一緒に望ましい方策を考えます。必要な場合は、福祉・教育に携わる他機関とも協力し、サポートします。

メールでの相談も受け付けております。e-mail:jido@city.kitakata.fukushima.jp

こども家庭センターが中核となり
地域のさまざまな関係機関と連携・協力し
妊娠期から子育てを切れ目なくサポートします！



女性の自立支援

DVや離婚問題などの相談に応じます。
専用メールも開設しております。

母子健康手帳交付

医療機関において妊娠（出産予定日）が確認されたら、妊婦さん自身が交付を受けてください。

「母と子の健康のしおり」（妊婦一般健康診査受診票等）もお渡しします。

出産・子育て応援交付金

妊娠・出産後に応援交付金を交付します。

こんにちは赤ちゃん訪問

生後4か月までの乳児のいる家庭に保健師等が全戸訪問します。

予防接種の予診票を配布したり、子育て支援に関する情報を提供しています。

妊娠・出産、こども・子育てに関する全般の相談や虐待・ヤングケアラーなどの問題を抱えたこどもに関する相談・情報をお受けしています。

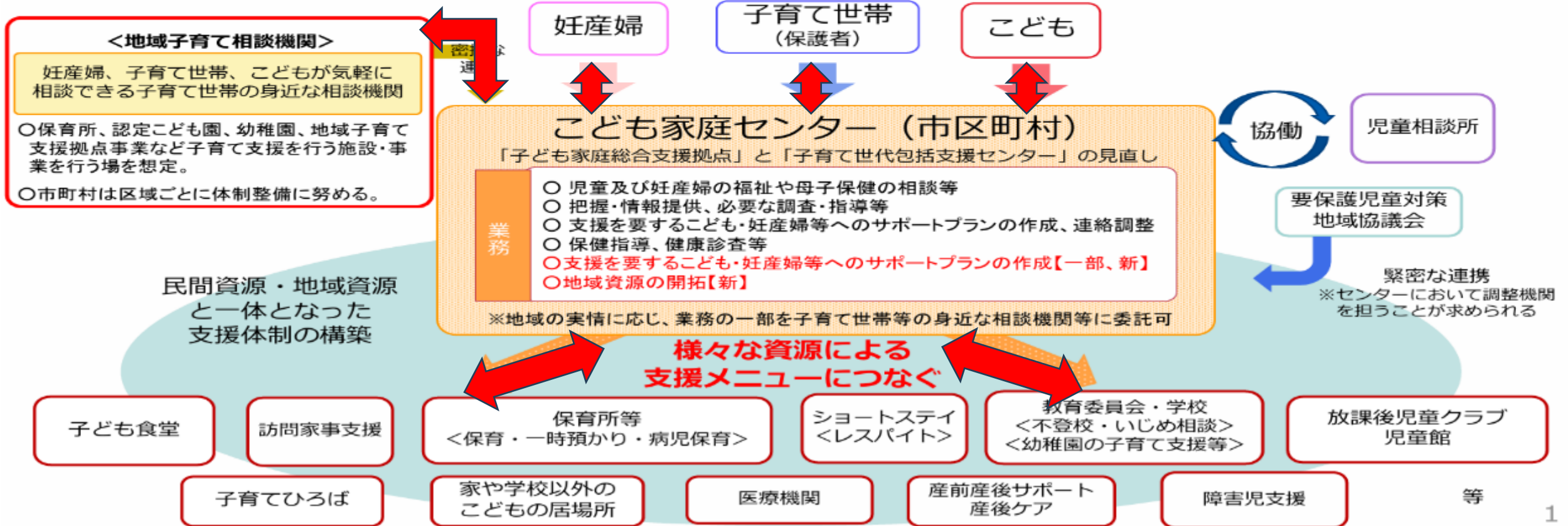
こども家庭センターの設置とサポートプランの作成


- 市区町村において、子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世代包括支援センター（母子保健）の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関（こども家庭センター）の設置に努めることとする。

※ 子ども家庭総合支援拠点：635自治体、716箇所、子育て世代包括支援センター：1,603自治体、2,451箇所（令和3年4月時点）


- この相談機関では、妊娠届から妊産婦支援、子育てやこどもに関する相談を受けて支援をつなぐためのマネジメント（サポートプランの作成）等を担う。

※ 児童及び妊産婦の福祉に関する把握・情報提供・相談等、支援を要するこども・妊産婦等へのサポートプランの作成、母子保健の相談等を市区町村の行わなければならない業務として位置づけ






地域資源の把握って？
ニーズって？



子育てに限らず、住民の方々と
関わりのある様々な団体に
「こども家庭センター」について
知ってもらおう



庁内の関係部署に
「こども家庭センター」について
もっと知ってもらおう

地域の方々と協働で、利用できる地域のお宝を発見!!

サポートプラン

サポートプラン(児童福祉) (妊婦版)

〇〇さんの安全な出産をご家族と一緒に私たちもサポートしていきたいと思います。
そのため、〇〇さんの希望が叶うよう、この「サポートプラン」などを使いながら、〇〇さんやご家族と一緒に考え、お手伝いをいたします。

子どもID	
作成日	

ふりがな お母さんの名前	様	赤ちゃんの状況	(月齢等)
ご家族の名前	ご家族には、今後ご家族になる予定の方も含まれます。		

	お母さん	ご家族
気になること	(お母さんが気になっていること)	(ご家族が気になっていること 等)
希望すること	(お母さんが希望すること)	(ご家族が希望すること)
お母さん・ご家族・支援者が一緒に解決を目指していくこと	(支援者が気になっていること、一緒に解決を目指すこと、全体の目標など)	

	今すぐ取り組むこと	なりたい将来のすがた
目標	(短期目標)	(中・長期的目標)
お母さんがすること		
ご家族がすること		
支援者がお手伝いできること		
今後利用するサポート・事業・頻度・時間	事業名称、利用頻度等の概要のみ記入し、2枚目(又は別紙)に支援メニュー等の詳細を記入	
関係機関担当者	関係機関名: 実施内容:	関係機関名: 実施内容:

サポートプランの見直し時期: 年 月 日(予定) 担当:喜多方市こども家庭センター
連絡先:

切れ目のない支援のため、関係機関とプラン内容を共有することについて同意します。
(お母さん本人署名) _____ (日付) _____ 年 _____ 月 _____ 日

サポートプラン(児童福祉) (乳幼児・学齢児等版)

〇〇さんのすこやかな育ちをご家族と一緒に私たちもサポートしていきたいと思います。
そのため、〇〇さんの希望が叶うよう、この「サポートプラン」などを使いながら、〇〇さんやご家族と一緒に考え、お手伝いをいたします。

子どもID	
作成日	

ふりがな 子どもの名前	様	男 女	子どもの状況 (園・所・学校、学年)	歳
保護者の名前	様			様

	子ども	保護者
気になること	(子どもが気になっていること)	(保護者が心配していること 等)
希望すること	(子どもが希望すること)	(保護者が希望すること)
子ども・保護者・支援者が一緒に解決を目指していくこと	(支援者が気になっていること、一緒に解決を目指すこと、全体の目標など)	

	今すぐ取り組むこと	なりたい将来のすがた
目標	(短期目標)	(中・長期的目標)
子どもがすること		
ご家族がすること		
支援者がお手伝いできること		
今後利用するサポート・事業・頻度・時間	事業名称、利用頻度等の概要のみ記入し、2枚目(又は別紙)に支援メニュー等の詳細を記入	
関係機関担当者	関係機関名: 実施内容:	関係機関名: 実施内容:

サポートプランの見直し時期: 年 月 日(予定) 担当:喜多方市こども家庭センター
連絡先:

切れ目のない支援のため、関係機関とプラン内容を共有することについて同意します。
(保護者署名) _____ (日付) _____ 年 _____ 月 _____ 日

内容	おすすめの事業	〇〇市の子どもや保護者のサポート・事業	
		保護者	子ども
生活の状況や環境を変えたい 衣食住の提供・現金給付 ×ケースワーク	高等職業訓練促進給付金	<input type="checkbox"/> 養育支援訪問事業 <input type="checkbox"/> フードバンク/フードパントリー <input type="checkbox"/> 配食サービス <input type="checkbox"/> 公営住宅 <input type="checkbox"/> 就労支援 <input type="checkbox"/> 通訳派遣 <input type="checkbox"/> 高等職業訓練促進給付金	<input type="checkbox"/> 子ども食堂
家事育児負担を減らしたい 家事援助	訪問支援事業	<input type="checkbox"/> 訪問ヘルパー <input type="checkbox"/> ファミリーサポート <input type="checkbox"/> ベビーシッター	<input type="checkbox"/> 訪問ヘルパー
一息つく時間を作りたい レスパイト	ショートステイ 一時預かり事業	<input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 一時預かり事業	<input type="checkbox"/> こどもの居場所
集まって交流したい 通所型サービス	こども食堂 地域子育て支援拠点	<input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> ピアサポート <input type="checkbox"/> 地域子育て支援拠点	<input type="checkbox"/> 放課後こども教室 /放課後児童クラブ <input type="checkbox"/> プレイパーク <input type="checkbox"/> 児童館 <input type="checkbox"/> こども食堂 <input type="checkbox"/> （当事者）オンライン サロン、家族会
勉強したい 養育力の向上	子どもの学習支援	<input type="checkbox"/> ペアトレ教室 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 学習支援
まずは話したい 相談援助	養育支援訪問事業	<input type="checkbox"/> 利用者支援事業	<input type="checkbox"/> チャイルドライン <input type="checkbox"/> こども相談窓口 <input type="checkbox"/> スクールソーシャルワーカー <input type="checkbox"/> ピアサポート

- ・要保護児童対策地域協議会個別ケース登録者には原則作成手交する。
- ・本人や家族の希望を聞き取りながら利用できるサポートを提示する。
- ⇒利用できるサービスが少ないとスカスカのプランになってしまう。
- ・面接や家庭訪問時にサポートプランを一緒に確認し署名をもらう。
- ⇒拒否される場合もある・・・

次回お会いした際に右のようなことを一緒に考えたいと思います

〇〇さんのご希望は叶いましたか？	〇〇ができた、変わりがない、状況が悪くなった、等
〇〇ができた、変わりがない、悪くなったことに思い当たる理由がありますか？	

※振り返りを踏まえて、1枚目のような内容の見直しを一緒に考えましょう

サポートプランを作成してみても

- ・今まで以上に子どもや保護者の声を聴くことの大切さを実感した。
- ・支援家庭に対してより具体的な支援方法の提示ができる。
- ・同じ書面を見ながら話ができる
- ・要対協実務者会議で委員から意見を聞くことができる。

ご清聴ありがとうございました

